

今後の取り組みについて

平成30年度 防犯関係予算

(単位:千円)

科目	予算額		予算現額	予算内容	執行額 (11月末)	執行残額	執行内容
	節	細節	当初	補正			
報酬 需用費	報酬	委員等報酬	130	0	130	0	栗東市防犯のまちづくり審議会委員報酬
		消耗品費	80	0	80	31	啓発用品等
		修繕料	1,300	0	1,300	967	市管理防犯灯修繕料
役務費		通信運搬料	420	0	420	120	市管理防犯灯修繕(178灯)
			内 記	0	360	263	一斉通報システム通信(電話・FAX)料
委託料			60	0	60	37	栗東駅自由通路防犯カメラ通信料
			299	0	299	298	栗東駅自由通路防犯カメラ委託料
使用料及び賃借料			2,586	0	2,586	55	
			内 記	0	2,532	2,531	一斉通報システム装置賃借料
工事請負費			54	0	54	0	マイクロバス賃借料
			1,000	0	1,000	1,000	防犯灯LED化・新設工事費
負担金、補助金	負担金		1,039	0	1,039	1	防犯灯新設工事
			内 記	0	1,034	0	草津栗東防犯自治会負担金
負担金、補助金	補助金		5	0	5	4	栗東駅前防犯カメラ電気料金負担金
			4,740	0	4,740	1,829	
負担金、補助金			3,640	0	3,640	937	防犯灯設置等補助金
			内 記	0	800	193	防犯カメラ設置補助(1団体)
負担金、補助金			300	0	300	15	自主防犯活動団体運営補助金
			400	0	400	0	自主防犯活動団体運営補助(1団体)
扶助費			11,994	0	11,994	3,918	犯罪被害者見舞金
合計			11,994	0	11,994	8,076	

(参考)平成29年度 13,041 1,000 14,041

「提言書に基づく重点的な推進事項について」に対する事業計画および実施状況（H30年度）

	H30年度 事業計画	H30年度 取組み状況	取組目標、今後の方針、課題 等
1. 防犯啓発活動の推進	①●広報誌の活用 ・地域安全ニュースまちかどの毎月発行 ・広報りっとう等各種広報誌への防犯関連記事の掲載 ・防災・防犯情報配信システムの登録案内記事の掲載 ・毎年10月の「全国地域安全運動期間」にあわせた記事の掲載 ●防災・防犯情報配信システムの活用 ・各種会合等における防災・防犯情報配信システムの周知および登録案内の実施 ・防災・防犯情報配信システムの配信内容の充実 ・栗東市防犯デー（毎月20日）にあわせた防犯関連情報の配信 ●市ホームページ、SNS（フェイスブック）の活用 ・防犯関連記事の掲載 ・防災・防犯情報配信システムとあわせた記事の掲載	○地域安全ニュースまちかど毎月発行 ○広報りっとうへの記事掲載 ・H30.4月号－防災・防犯情報システムの登録案内 ・H30.12月号－振り込め詐欺の注意喚起 ○栗東市防犯デーに合わせたメール配信を実施 ○各種会合等における防災・防犯情報配信システムの登録案内を実施 ・地域安全連絡所責任者（自治会長）・地域安全指導員への登録案内 ・スクールガードへの登録案内（各小学校すべてで実施） 【防犯情報登録者数】2,924人（H30.12.3現在） ○不審者情報等の事案への防犯対策を配信 ○「なくそう犯罪」安全なまちづくり実践県民会議より発令される「犯罪多発注警報」および、該当犯罪に対する防犯対策の配信を実施 ○栗東市防犯デーにあわせた防犯関連情報の配信（毎月20日前後）を実施 ○市ホームページ等への防災・防犯情報配信システムと連動した情報の掲載 ○地域安全ニュースまちかどを市ホームページに掲載（4月号以降）	・地域安全ニュースまちかどを毎月継続発行する ・多発傾向にある「振り込め詐欺」等の特殊詐欺被害防止啓発を図るため積極的な広報に努める ・栗東市防犯デーに合わせたメール配信を継続実施する ・情報が各個人にも行き渡るようにするためにも、各種広報誌や各種会合等あらゆる機会を利用して登録案内を積極的に行う ・再発防止、注意喚起のため、市内発生事案、犯罪多発注警報および該当犯罪に対する防犯対策の配信を継続実施する ・様々なツールを用いて、防犯に関する情報を提供する
	②●防犯資料（ポスター、チラシ等）の活用 ・自治会等各種団体を通じた防犯資料の配布・回覧・掲示 ・各種会合等における防犯資料の配布	○各コミセン等へポスター掲示及びチラシ配布依頼 ・H30.4月－自治振興課と協働で全体自治会長会にて消費生活相談と特殊詐欺被害防止の啓発ティッシュ、チラシを配布 ・H30.4月－出前講座にて振り込め詐欺被害防止啓発リーフレットとティッシュ、メモ帳を配布 ・H30.5月－出前講座にて振り込め詐欺被害防止啓発リーフレットとティッシュ、メモ帳を配布 ・H30.5月－4つの“かける”運動防犯ポスター・リーフレットを各コミセン、歴史民俗博物館、各図書館、各小中学校、体育協会に配布、掲示依頼 ・H30.6月－映画タイアップ防犯ポスターを各コミセン、歴史民俗博物館、各図書館、各小中学校に掲示依頼 ・H30.6月－草津栗東防犯自治会総会にて各委員に架空請求詐欺防止啓発チラシ、防犯啓発ティッシュ、暴力団情勢のチラシを配布 ・H30.7月－栗東市内老人クラブ連合会の会員約1,800人に特殊詐欺防止リーフレットを2,000枚配布 ・H30.7月－防犯うちわを各コミセンに配布、設置依頼 ・H30.9月－「全国地域安全運動」ポスター及びチラシを各コミセンに配布、	・防犯資料を活用し、一人でも多くの方の目に留まり、防犯意識が向上するよう努める ・各種団体と連携し、防犯資料の配布等、効果的な啓発活動に努める

「提言書に基づく重点的な推進事項について」に対する事業計画および実施状況（H30年度）

	H30年度 事業計画	H30年度 取組み状況	取組目標、今後の方針、課題 等
		掲示依頼 ・H30.10月－「民事介入暴力相談所開設」案内ポスターを各コミセンに配布、 掲示依頼 ・H30.11月－2019防犯カレンダーを各コミセンに配布、掲示依頼	
	③●「4つのかける（気にかかる、鍵にかかる、声にかかる、呼びかける）運動」の推進 ・ポスターの配布・掲示 ・各種広報誌への記事の掲載 ・自転車の鍵かけ啓発の実施	○ H30.5月－4つの“かける”運動防犯ポスター・リーフレットを各コミセン、歴史民俗博物館、各図書館、各小中学校、体育協会に配布、掲示依頼 ○自転車盗防止啓発活動を実施 ・H30.9.21－AP栗東（市土木交通課と連携した自転車盗防止啓発） ・H30.10.12－JR栗東駅（全国地域安全運動にあわせた自転車盗防止啓発） ・H30.10.15－JR手原駅（全国地域安全運動にあわせた自転車盗防止啓発）	・積極的な広報・啓発活動等による、「4つのかける運動」を推進し、日常の習慣として定着するよう努める ・犯罪認知件数の大半を占める自転車盗の防止啓発を継続実施することにより、総数の減少に努める
	①●子どもや女性、高齢者、障がい者等への重点的な犯罪被害防止啓発の実施 ・出前講座の実施 ・老人クラブ等との連携 ・老人クラブ等の総会時等における啓発の実施 ・地域会合等への積極的な参加、啓発の実施 ・女性の犯罪被害防止啓発の実施	○H30出前トーク等 15回（H30.12.14現在） ○年金支給月における振り込め詐欺等特殊詐欺防止啓発活動の実施 ・H30.6.15－AP栗東（草津署、警友会と協働） ・H30.12.14－AP栗東（草津署、警友会と協働） ○老人クラブ等との連携 ・H30.7月－栗東市内老人クラブ連合会の会員約1,800人に特殊詐欺防止リーフレットを2,000枚配布	・犯罪被害者となりやすい子どもや女性、高齢者、障がい者等を対象とした研修会や各種会合における出前講座等を実施し、犯罪被害の未然防止に努める ・年金支給月にあわせて振り込め詐欺等防止啓発活動を実施する ・関係課との連携による啓発活動等を実施する
2. 重点的な防犯指導の推進	②●商業施設等における自転車盗防止の強化 ・商業施設等における鍵かけの啓発活動 ・施設管理者と連携した防犯設備点検等の実施 ・交通安全運動と連携した防犯啓発の実施	○自転車盗防止啓発活動を実施 ・H30.9.21－AP栗東（土木交通課と連携し自転車盗防止啓発を実施、ワイヤーロック・啓発チラシ等を配布） ・H30.10.12－JR栗東駅（全国地域安全運動に合わせた自転車盗防止啓発） ・H30.10.15－JR手原駅（全国地域安全運動に合わせた自転車盗防止啓発）	・自転車盗の多い商業施設等での自転車盗防止啓発、防犯登録設備点検等を実施し、犯罪抑止に努める
	③●自主防犯活動の促進 ・各種研修会等の実施、案内 ・防犯カメラの設置促進	○各種研修会等の実施、案内 ・H30.7.7－地域安全連絡所責任者・指導員合同研修会を台風接近に伴い、中止 →H30.12.15に草津栗東防犯自治会防犯功労者（団体）表彰式を開催予定 ・H30.10.6－「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり県民大会（東近江市あかね文化ホール）において、少年補導功労表彰を2名受賞 ○防犯カメラの設置促進 自治会等に防犯カメラ設置事業補助金を交付（1団体）	・研修会等を開催、また県等が主催する研修会等の参加案内を行い、自主防犯活動の促進に努める ・犯罪抑止効果が期待できる防犯カメラの設置促進を行う

「提言書に基づく重点的な推進事項について」に対する事業計画および実施状況（H30年度）

	H30年度 事業計画	H30年度 取組み状況	取組目標、今後の方針、課題 等
3. 自主防犯活動団体の設立と既存団体の活性化	① ●自主防犯活動団体の活動支援 ・自主防犯活動団体の設立推進 ・自主防犯活動団体運営補助金の周知および同補助金による支援 ・青色回転灯パトロールの推進 ・防犯モデル地区の選定	○補助金等の問合せ・相談時に、自主防犯活動団体の設立を推進する ○自主防犯活動団体に補助金を交付（1団体） ○H30.12.14ー県下一斉防犯パトロール強化日に青色回転灯パトロールを実施あわせて各コミセン、自主防犯活動団体に参加・協力いただく	・新規自主防犯団体の設立や既存団体の人員増を促進、団体の活動が効果的に推進されるよう支援を行う ・防犯モデル地区の選定、また他の地域への積極的な防犯活動推進を支援する ・青パトによるパトロールを継続実施する
	②●既存自主防犯活動団体の活性化 ・各種研修会等の実施、案内 ・各種防犯関連事業への参画依頼 ・防犯関連情報・資料等の提供	○各種研修会の実施、案内 ・H30.10.6ー「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり県民大会への参加案内（東近江市あかね文化ホール） ・H30.10.17ー平成30年度暴力団追放滋賀県民大会への参加案内（大津市民会館） ○各種防犯関連事業への参画 ・H30.7.17ーJR 栗東駅での啓発活動（ゆる3プロジェクト）へ自主防犯活動団体に参加・協力いただく	・既存の自主防犯団体がさらに効果的に活動されるよう、研修会等を開催、また県等が主催する研修会、意見交換会等の参加案内を行い、自主防犯活動の活性化に努める
	③●栗東市防犯デー（毎月20日）にあわせた活動の強化 ・自主防犯活動団体等と連携した活動の実施 ・青色回転灯パトロールの推進 ・栗東市防犯デーにあわせた防犯関連情報の提供	○栗東市防犯デーにあわせた青色回転灯パトロールの実施 ○栗東市防犯デーにあわせた防犯関連情報の配信を実施（毎月20日前後）	・各種関係団体の自主的な活動に対する積極的な指導・支援活動を推進する ・継続した活動の実施
4. 発生事犯に即応した防止対策の検討	●発生事犯の周知・広報 ・適時適切な情報の収集および提供 ・各種防犯関連の会議等への参加・出席 ・防災・防犯情報配信システム、市ホームページ等を使用した発生事犯の周知・広報 ・多発する振り込め詐欺等特殊詐欺防止の啓発・広報活動の強化 ●再発防止への対応 ・関係機関・団体との連携 ・青色回転灯パトロールの強化 ・発生地点付近自治会等への周知、のぼり旗の掲出等の実施	○市内発生事案（不審者情報等）および、同様の事案への防犯対策を配信 ○振り込め詐欺等特殊詐欺防止啓発等の実施 ・H30.6.15ー年金支給日にあわせて特殊詐欺被害防止啓発活動を実施（AP栗東） ・H30.7.17ーゆる3プロジェクトにて特殊詐欺被害防止啓発活動を実施（JR 栗東駅） ・H30.8.7ー振り込め詐欺被害防止 DM 大作戦出発式に参加（草津郵便局） ・H30.10.11ー全国地域安全運動オープニング式にて特殊詐欺被害防止啓発活動を実施（エイスクエア） ・H30.12.14ー年金支給日にあわせて特殊詐欺被害防止啓発活動を実施（AP栗東） ○青色回転灯パトロールの強化 ・H30.12.14ー県下一斉防犯パトロール強化日に関係機関・団体との連携し、青色回転灯パトロールを実施 ○特殊詐欺多発注意報の発令に伴い、庁舎・各コミセンにおいて啓発のぼり旗を掲出（2回）	・各種会議、研修会等に参加し積極的な情報収集及び提供を行う ・再発防止、注意喚起のため、市内発生事案、犯罪多発注警報および該当犯罪に対する防犯対策の配信を継続実施する ・多発する振り込め詐欺等、特殊詐欺に対する啓発・広報活動を実施する ・犯罪発生箇所、事案に重点をおいた広報、啓発活動を実施する